



プラスチックの未知なる可能性を追究し、様々な社会の課題に挑む。この姿勢を茶道や武道といった「道」を究める姿になぞらえ「樹脂道」と名付けました。

住友ベークライトの樹脂道



人の命を守る部品であることを肝に命じ、自動車部品の成形材料の製造を担う

工場ではフェノール樹脂成形材料を製造しています。現場の様子を見て、作業のフォロワーに入ったり、機械の状態をチェックしたりして、高品質の製品を安定して製造できる環境づくりに努めています。現場での仕事では、何と云っても安全が第一。作業者が安心して働ける安全な環境こそ良品につながると信じています。自分たちが作った成形材料からはブレーキピストンなど車の部品が作られています。人の命を守る大事な部品の材料であることを肝に命じ、製造のプロとしての自覚を持って、高品質の製品を安定して作る。それが私の樹脂道です。

地域社会との架け橋として
会社の取り組みや
自然の大切さを伝えたい！

工場の業務部に所属する私にとって、地域社会との交流や、その窓口になることも大事な役目です。要望に応じて、環境やSDGsの取り組みについて、小学校で出前授業を行っています。座学や工場内のピオトープでの体験を通して、何か一つでも子どもたちの心に残せたらと思っています。ピオトープの見学では、そこで表現している生物多様性を保護している動植物を実際に見て、自然の素晴らしさを体感してもらいます。そのときの子どもの素直な反応が私の元気の源です。こんなふうに会社と地域社会とをつなぐ架け橋として、当社の取り組みや自然の大切さをお伝えすること、それが私の樹脂道です。

プラスチックのパイオニア

 住友ベークライト株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル
TEL:03-5462-4111 FAX:03-5462-4873 <https://www.sumibe.co.jp>

